

# 青年部活動報告

平成28年度は40名の青年部員相互にとって、有意義であるために『変革への対応力』をテーマの基に、昨年度から引き続き「本来の業の再確認」を図った。

これは青年部の基本となる委員会活動に重点を置き、お互いの持つ知恵を出し合い、課題に取り組み、ビルメンテナンス業の基本を再確認するという主旨である。

昨年の青年部活動は以下の活動方針に則って活動を行なった。

1. 「都市ビル環境の日」行事への積極的参画
2. 時代に合ったスキルアップと知識、技術の向上を図り、部員間の強固な絆を深める
3. 全国BM青年部との交流による人脈育成
4. 広報活動

各活動報告は以下の通りである。

## 1. 「都市ビル環境の日」行事への積極的参画

平成28年度は「都市ビル環境の日」が福岡市での開催となったので、青年部は福岡委員会を中心にステージ設営、来場者案内等を行ない、都市ビル環境の日部会の運営に協力をした。

## 2. 時代に合ったスキルアップと知識、技術の向上を図り、部員間の強固な絆を深める

平成28年度も前年度に引き続き、総務広報委員会、都市ビル環境の日特別委員会、福岡第一委員会、福岡第二委員会、北九州委員会、久留米委員会の6委員会で運営した。

### 1) 総務広報委員会

各種会議の運営、ホームページの運営、会計、予算策定を行なった。

### 2) 福岡第一委員会

当委員会は「レストルームを極める」と題して、最新のレストルーム事情を学ぶ為、委員会にて取り組んだ。又、メーカー6社にて発足している「トイレ癒しの研究会」のデータを基に大手各社の製品の比較やメンテナンス方法の違い等も研究し、発表を行なった。

### 3) 福岡第二委員会

当委員会は屋外居住者が新たにビルメンテナンス業界の人材となりえないかを研究テーマとして掲げており、メンバー各社にて前出テーマの現在の状況を確認する為、施設訪問及び今後の課題点等についての話し合いを行なった。

### 4) 北九州委員会

当委員会の活動としては、平成28年11月22日(火)に北九州例会を開催し、安川電機にて工場の見学を行ない、自社の仕事へ取り入れることができないかなど可能性を探り、平成29年度の「都市ビル環境の日」への足掛かりとした

### 5) 久留米委員会

当委員会の活動としては、前年から引き続きインスペクション制度の活用について、久留米市の方と協働して勉強会を行ない、内容については5月の全体発表会で発表した。又、昨年度完成した「久留米シティプラザ」において、平成29年2月2日(火)に施設見学を行なった。

## 3. 全国BM青年部との交流による人脈育成

平成28年度は5月23日に島根県青年部主管の「西日本サミット IN 島根」が松江市にて開催され、西日本地区の青年部員との勉強および交流を行なった。当日は九州各県のビルメンテナンス青年部長が全員出席ならず、九州地区青年部長会議は開催できなかった。次は佐賀県が主催県となり調整開催する運びとなった。次年の青年部西日本サミットは平成29年度6月15日に大阪市で開催される。

また、平成28年度 BM 青年部全国大会が10月13日に岩手県盛岡市にて開催され、福岡県青年部会より6名が参加し、全国部員たちと共に意見交換をし交流を図ることが出来た。なお、次の全国大会開催地は高知県に決定した。

## 4. 広報活動

平成26年度より外注化した福岡県青年部のホームページの充実を図った。また、九州各県の青年部の情報もアップロードし継続している。詳細は <http://www.seinenbu.net/> をご覧頂きたい。